



奥日光・女峰山

奥日光連山の縦走拠点に便利
唐沢避難小屋
唐沢小屋

Karasawa-Goya

築年 1980年(昭和55)
収容人数 24人

女峰山は、日光市街の北に聳える山で、奥日光の山域では標高2483mで男体山に一歩譲って第3位、山名に似合わず荒々しい山容は登行意欲をそそられる山である。

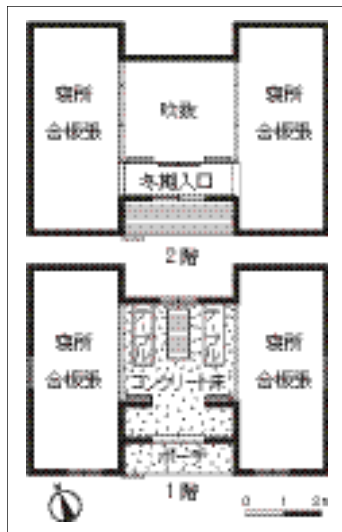
唐沢小屋は、女峰山への南面からの登山ルートである馬立コースと黒岩コースの合流点に建つ避難小屋で、立地も良く、またやや遠いがおいしい湧水の場もあり快適だ。またこの小屋を利用すれば、赤



清潔な小屋内部

薙山から霧降高原への縦走や、帝釈山から富士見峠を経て大真名子山への縦走、またその逆コースなど、さまざまなバリエーションの計画ができる。

この地は、荒々しい急峻な山頂付近では唯一の広い平坦地であり、コメツガやシラビソなどの樹林が生い茂り、2000mを超える標高のところとは思えない穏やかな別天地だ。



位置 女峰山頂の南側下部の馬立コースと黒岩コースの合流点(標高2240m)に位置する。馬立コースで志津峠から2時間20分、志津峠までは、JR日光線または東武線日光駅から戦場ヶ原の三本松を経て裏男体林道を進み車で1時間30分。黒岩コースで日光市街の二荒山神社から5時間40分。なお、小屋から女峰山頂まで40分である。

小屋構造 木造2階建、外壁・サイディングボード、カラー鋼板葺

管理 通年無人開放・無料

備品 毛布、鍋、掃除用具

水場 小屋から馬立方向へ10分ほど下る湧水あり、往復25分とやや不便

トイレ なし

